

## 2015年3月21日(土) バリアフリー映画会「西の魔女が死んだ」

今回で8回目となる図書館映画会。昨年から「バリアフリー上映」という形で開催しております。今年もハンディキャップのある方とない方が一緒に楽しんでいただけるような映画会を企画いたしました。

「バリアフリー作品」とは、映画に画像の状況が分かるようなナビゲーション音声や、台詞の字幕解説がつき、目や耳の不自由な方にも楽しめるよう工夫された作品です。上映には、住友商事株式会社が社会貢献活動の一環として作成しているDVDを使用しております。今年の上映作品は2008年に公開された『西の魔女が死んだ』（原作：梨木香歩 監督：長崎俊一）です。



バリアフリー作品を初めてご覧になる方が多くいらっしゃいましたが、映画自体のストーリー展開にナビゲーション音声や解説字幕がうまく溶け込んでいるため、作品理解の手助けにもなります。「作者の意図が理解できると思った」「話のテンポに対して説明がわかりやすく、細かい画づくり、心情が伝わるものだった」などの感想をいただきました。

今回は、ハンディキャップをお持ちの方や、小さなお子さまとその保護者の方、ご高齢の方まで幅広い年齢の方にお越しいただきました。会場にお集まりいただいたすべての方々が一つの作品を共に楽しんでいらっしゃる姿が印象に残りました。

今後もバリアフリー映画会を継続することで、ハンディキャップをお持ちの方もそうでない方も一緒に映画を鑑賞していただける場をご提供できればと思います。